

令和7年度第2回千葉西警察署協議会

1 開催日

令和7年9月16日（火）

2 開催場所

千葉西警察署

3 出席者

・協議会委員 11人 ・警察署 15人

4 業務報告

警察における災害対策について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【質問】日本では外国人旅行者や居住者が増えてきているが、避難所などは日本のルールを知っているからこそ成り立っていると感じる。言語、文化の差異により盗難等の犯罪が引き起こされる可能性が高まるのではないかと懸念している。治安維持の面から、異なる文化を理解するための取り組みなどはあるか。

【回答】災害に限らず、警察職員の語学能力の向上等が必要であり、また、警察、自治体の職員が連携して対応することが重要です。

（2）【要望】高齢者が多く、災害時の避難所の開設が困難であるため、警察に協力してもらいたい。

【回答】避難所の開設は自治体で行っているため、関係機関に伝達させていただき、情報共有を図ります。

（3）【質問】海外の津波がやってきた際、警察の体制はどうなっているのか。

【回答】警察では災害の規模に応じて必要な体制を敷いています。

（4）【質問】災害発生時に警察からの情報発信はあるのか。

【回答】広く災害に関する広報は自治体から行われますが、認知した段階でパトカー等を湾岸の方に向けさせて、マリンスポーツやっている方や海岸沿いにいる方に対して、避難等の広報活動を実施しております。

7 答申等に対する措置結果

【意見】千葉市美浜区真砂地先の押しボタン式の横断歩道について、信号機が青のうちに道路を横断しきれないお年寄りがいるため、改善してはどうか。

【答申】現場は、片側２車線の中央分離帯がある道路で、中央分離帯にも押しボタンの信号機があるため、渡りきれない場合は中央分離帯で一旦待機した後、渡っている状況です。歩行者信号の青色の秒数については、設計によりある程度決まっており、現場の実査をした結果、現状の信号サイクルを維持させていただきます。

８ その他

水上警察隊への視察を実施した。